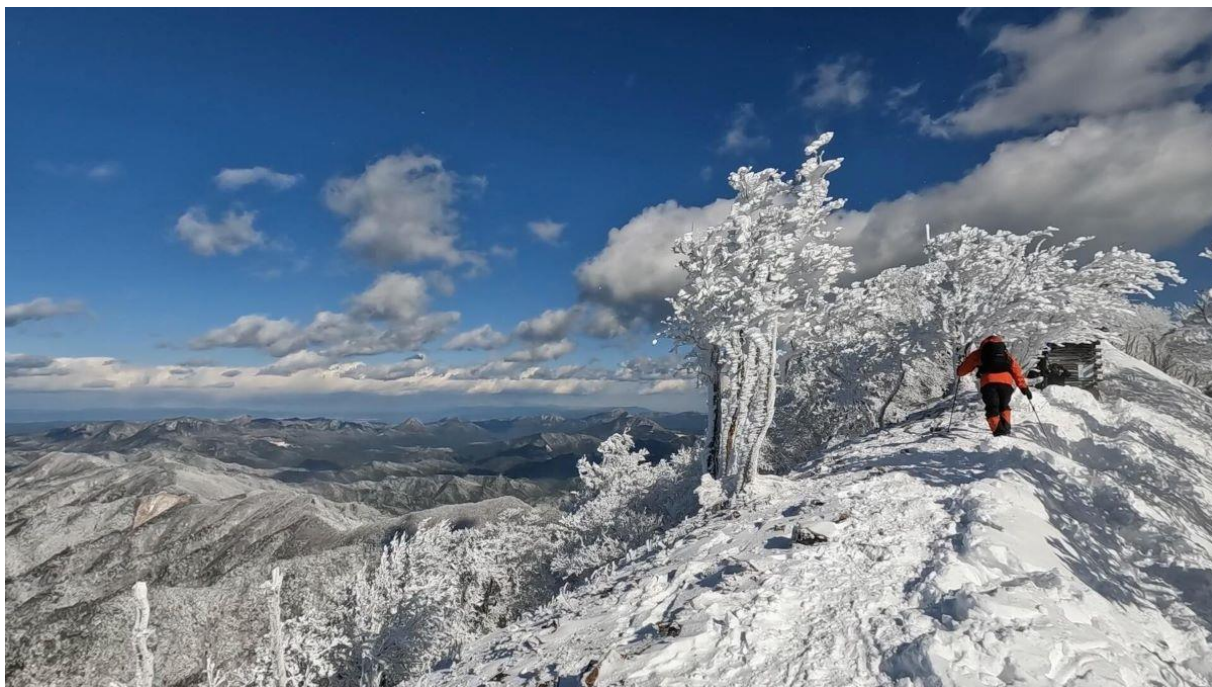


# 県連ニュース

2024年5月 NO-562号



『台高山脈 高見山』

滋賀県勤労者山岳連盟

## 2024年5月号 目次

リレーエッセイ 岳友会 吉田正幸

訃報「太田さんを偲んで」 会長 友永芳和

シャクナゲ溯行クラブ 我妻滋功

<案内> 交流山行(個人企画) 岳友会・北村昌文

清掃登山 ちらし 表・裏

<報告>

4/13「やまとけいこさんの講演会」

近畿ブロック搬出技術講習会

① 4/6 初級コンパニオンレスキュー講習会

② 4/7 岩初級

③ 4/7 尾根班

第2回ZOOM理事会議事録

第3回ZOOM理事会議事録

近畿ブロック自然保護委員会 報告

ぐうたら会長のつぶやき

5-7月 行事予定表

『高見山』2022年12月18日撮影  
湖南岳友会 松田達也

## 山への想い

吉田 正幸

山に分け入り山風とらへて老いを迎ふる者は  
日々山にして山を栖(すみか)とす。  
いづれの年よりか山に誘はれて  
漂白の思ひやまず山にさすらふ。  
(芭蕉:改編)

山にさすらって半世紀。

50年前といえば……、ぼくは小学生のガキで山にほとんど興味はなくてやんちゃな休日を過ごす正しい少年時代の日々でした。

ただアウトドアに無縁というわけではなく、京都本部のボーイスカウトに所属していて、山だキャンプだとワイワイガヤガヤ騒いでいました。

そうして幾星霜、活動期と減退期を繰り返しながらも、いつしかアルパインクライミングの魅力に取り憑かれ、スポーツクライミングに傾倒してゆくことになります。

しかしそれは楽しむとは別種の、全力で挑むスポーツとしての山です。

毎週末の外岩クライミングに加え、週2回のクライミングジム通いと、クライミング能力を向上させることに躍起になっていて、信じられないことに当時はデシマルグレード12を登っており、「やるじゃないか、オレ」などと得意になっていた気がします。

さらに幾星霜、山との付き合い方も変わってきました。

今は生涯かかわり合うであろう趣味としての山、癒しや発散としての山があります。いえ、年老いたのではありません。確かに体力や能力の衰えは感じますが、ここはあえて円熟とか達観という表現にさせてください。

クライミングだけではなく、生活道具一式を背負っての山旅、大人数でワイワイと行く里山トレッキング、アイゼンを踏みしめて白銀の世界に登攀する雪稜バリエーション、清流が美しく気持ち良い沢登り、限界ギリギリまで全力で挑むトレイルランなど、山のすべてが対象になります。

重要なのは楽しむこと。できれば体力や登攀能力よりも山を広く深く知るための知識や技術を養って山レベルを上げていければなと考えています。

\* \* \* \* \*

滋賀県連の理事を拝命いたしました。

そういうガラじゃないのですが、微力ながら

お役に立てればなと思う次第です。



山にどっぷりな日々(劔岳の池ノ谷にて)

## 訃報のお知らせ

4月4日 シャクナゲ溯行クラブ会長 太田 理さんが虚血性心疾患でお亡くなりました。享年67歳

2011年度退任されるまで 長年 県連理事として活動されてこられました。

県連理事を退任されてからは、シャクナゲの会長として、代表者会議、定期総会には、必ずご出席いただき、貴重な意見をいただきました。

京都・北山を歩く山行を楽しんでおられました。手書きの機関紙を年4回程度ご自分で印刷されたものを定期総会の時に各会に渡されていきました。寡黙な方でしたので、一見偏屈なおじさんと思っしてしまいましたが、ご自分の考えを持った方でした。

2020年9月に交流山行「鎌倉山」で初めてご一緒させていただきました。熊に遭遇するハプニングを思い出します。(県連ニュース2020年11月号報告掲載)

県連ニュース2023年9月号のエッセイが最後となりました。

まだまだ京都・北山を歩きたかったことでしょう。ご冥福をお祈りします。

事務局長 宮内眞子

## 太田さんを偲んで

会長 友永芳和

太田さんが亡くなられたと突然の知らせを受けて驚きました。まだ67歳だったそうです。早すぎますね。私が滋賀に来た頃は、太田さんは30歳前の一番元気だった頃だと思います。山の方向が違っていたので一緒に山に行ったのは県連の活動を通してのみだったと思います。県連の理事として一緒に活動したり、救助隊の活動に力を合わせていました。隊長を長く勤められていて大変苦勞されたと思います。

理事を退いてからは、シャクナゲの代表として県連の会議で、厳しい指摘や暖かな助言をいただきました。厳しい県連の活動が続く中、まだまだ貴重なご意見をいただきたいと思っていた矢先で残念です。

聞けばお風呂で亡くなられたとのこと。年齢を重ねると、血圧の大きな変化は体に負担を与えます。私も体調管理を心がけなければと思いを新たにしました。

高い空の上から、県連の活動を眺めて、夢の中でもよいので貴重なご意見を寄せていただきたいと思っています。

最後に恨み言を一言「太田さん早すぎるんだよ！」

ご冥福をお祈りします。

## 太田会長を偲んで

シャクナゲ溯行クラブ 我妻滋功

「シャクナゲ溯行クラブの歌」 作詞 太田 理

- 1番 シャクナゲ色のロープに賭けた お前と俺との生き様が  
泡立つ波と飛沫の中に 凍えた指先踊らせた
- 2番 名もない滝が吠えている 果てない藪が待っている  
源流超えて稜線へ 今夜のねぐらは星の下
- 3番 真白い世界は雪の闇 行く手に小旗が霞んでる  
ピッケル立てて見下ろせば 雪崩の跡の裾模様
- 4番 泳ぎがゴルジュの花ならば 高巻く道にも花はある  
アイスハンマー握りしめ 赤いろうそく消えるまで
- 5番 酒さえあれば歌も出る しんみり聴かせて夜が更ける  
狭いテントに身を寄せて 明日の天気は風まかせ

これは25年程前に太田さんが作ってくれた「楽しい沢登り」と副題の付いた会の歌です。当時の会の活動の様子がそのまま映し出されています。テントの中で車座になって良く歌いました。

太田さんは冷静沈着かつ几帳面な性格の方でした。無理をすることは決してありませんでした。口数は少なかったように思いますが、意見はしっかりと話されました。沢登りの時はいつもトップで性格通りの登攀をしていました。多くの山や沢や岩に同行させていただきました。感謝の気持ちで一杯です。

会員の高齢化と同時に、会としての活動は低下しましたが、キノコ採りやバードウォッチング等も楽しむようになりました。京都の北山でビニール袋一杯のナメコを収穫した時の太田さんの満面の笑顔は忘れられません。

お通夜当日の4月7日(日)は鴨川でバードウォッチングを計画していました。満開の桜の中で、鳥を観察しているはずでした。残念でなりません。

2024年

5月号

# 交流山行

◎「交流山行」とは・・・県連の各会の枠を超えて、他の会の会員と楽しく交流を深めながら山行に参加できるシステムです。今年度から個人山行企画もあります。

◎「参加申込み方法」・・・行ってみたい山行の申込先へメールで申し込むだけです。

申込みは⇒「所属会名・氏名・住所・生年月日・ケータイ番号・緊急連絡先」が必要です（計画書項目）

登山日程	<u>5月12日(日)</u>	企画会名	湖南岳友会(個人企画)
山域・山岳名	比叡山(無動寺谷～大比叡三角点～回峰道)		
集合場所・時間	午前7時30分 京阪電車 坂本比叡山口駅		
山行時間	9時間程度 下山予定16:30頃		
参加受付	北村 昌文	メール ケータイ	<a href="mailto:km0603@ee.e-mansion.com">km0603@ee.e-mansion.com</a>
受付締切	5月1日(水)※下記の申込み者情報を厳守願います		

※**申込時の注意**—申込は必ず**メールで願います** 問い合わせは、メールをお願いします。

① 所属会名 ② 氏名 ③ 住所 ④ 生年月日 ⑤ 携帯番号 ⑥ 血液型 ⑦ 緊急連絡先  
※申込者の情報は、登山計画書の作成に必要となりますので、間違いのないよう願います。

## 第52回清掃登山のお知らせ

開催日 令和6年5月25日(土)、5月26日(日)、6月1日(土)

6月2日(日) 4日間 小雨決行

内容 (1) 登山道のごみを分別回収する。  
(2) 登山道の整備状況を管轄自治体へ情報として提供する。

参加費 各コースにより保険代を徴収 **労山会員は、不要です。**

4コース参加される会員もいます。新緑の季節 山を楽しんでください。

お好きなコースに申し込んでください

山行案内

比叡山（無動寺谷～大比叡三角点～回峰道）

湖南岳友会 北村昌文

2024年度から会員個人で企画した山行も県連ニュースで発信して、他の会に案内しても良いことになりました。

次のとおり企画しましたので、ご案内します。

実施日：2024年5月12日（日）

コース：坂本比叡山口駅～無動寺谷登山口～無動寺～大比叡三角点～四明岳駐車場～つつじが

丘～延暦寺西塔地域～玉体杉～延暦寺横川地域～日吉大社奥宮～坂本比叡山口駅

所要時間 9時間程度

※ つつじが丘は時期が合えば、3種類のつつじが咲いています。

※ 大比叡三角点など一部以外は、比叡山回峰道の道を歩きます。

※ 延暦寺の拝観はしません

集 合：7時30分 京阪電車坂本比叡山口駅の改札を出た所

（JRの比叡山坂本ではありません。）：

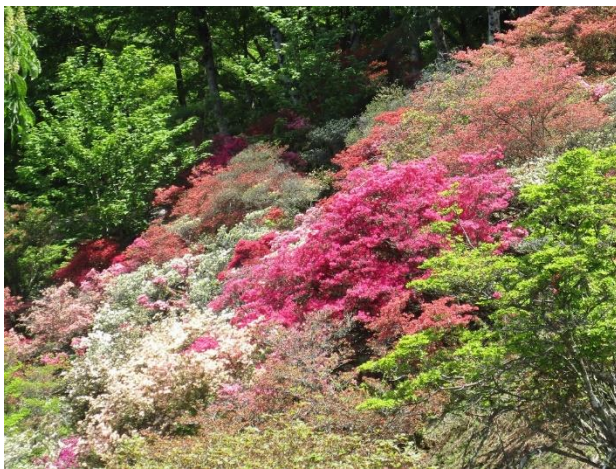
個人装備：通常の日帰り装備

申込・問い合わせ： 湖南岳友会 北村昌文までメールで

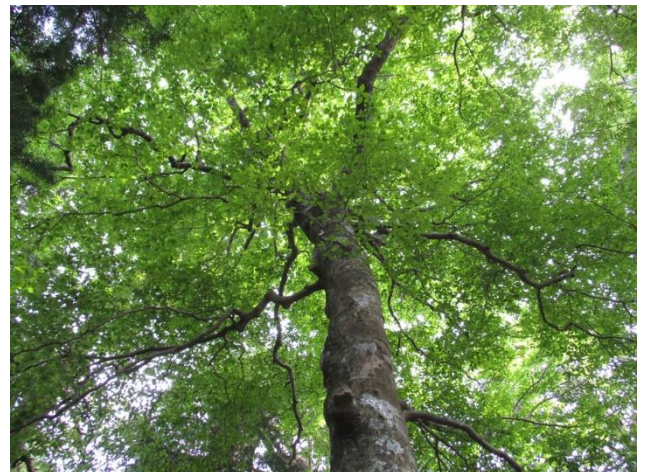
[km0603@ee.e-mansion.com](mailto:km0603@ee.e-mansion.com)

申込締め切り：5月1日（水）

各会への登山届は、各会の参加者が出してください。5月7日頃に参加者に計画書を送ります。



つつじが丘



横川地域のブナ

湖国の豊かな自然を次の世代に！あなたもできる自然保護！

第52回  
2024年 クリーンハイク

(清掃登山)

5月25日(土) 26日(日)  
6月1日(土) 2日(日)

少雨決行



主催 / 滋賀県勤労者山岳連盟

〒520-0047 大津市浜大津 4-1-1 明日都浜大津 1階

大津市市民活動センタースモールオフィスNO13 担当窓口 TEL 070-9002-3325

協賛 / 「近江湖南アルプス自然休養林」管理運営協議会・公益財団法人滋賀県環境事業公社  
竜王町・多賀町・東近江市・野洲市・甲賀市

綾野山歩会・びわこテクテククラブ

後援 / 滋賀県・滋賀県教育委員会・大津市・栗東市・高島市

新日本スポーツ連盟滋賀県連盟・日本熊森協会滋賀県支部

協力 / 帝産湖南交通株式会社・江若交通株式会社・アルピナBI(株)びわ湖バレイ事業所

----- キトリセン -----

第52回クリーンハイク参加申込書 2024年 月 日の コースに申

氏名							性別	男・女	生年月日	年	血液型		
										月	日	(rh)	
住所	〒								携帯				
									緊急連絡先携帯				
コース	高室山	北比良	雨乞岳	飯道山	天狗岩	希望が丘	三上山	雪野山	寒風山	権現山	烏谷山		
		ノタノホリ								小女郎ヶ池	打見山		

し込みます

一週間前(締切日が明記されている場合はその期限)までに担当会(裏面参照)へお申し込みください。  
※希望コースに○印をご記入ください。当日参加は、受け付けません。



実施コース及び担当会

実施日	会場	目的地	集合場所・時間	コース	申込先・担当会	参加費
5/25 (土)	鈴鹿	高室山	多賀町役場 8:00	多賀町役場→佐目自然公園→十二相神社 →P415→P543→高室山→南後谷 →佐目自然公園→多賀町役場	滋賀県連 shigarosan@gmail.com	300円
5/26 (日)	北比良	ノタノホリ	イン谷口 9:30	イン谷口→堂満東稜道→ノタノホリ→ 堂満東稜道→イン谷口	ちごゆり山歩会(濱本) 090-3929-3869 tanmore@maia.eonet.ne.jp	300円
	鈴鹿	雨乞岳	土山支所 8:00	武平峠→沢谷峠→雨乞岳→武平峠	滋賀山友会 070-9002-3325 shigasanyu@gmail.com	300円
6/1 (土)	信楽	飯道山	JR貴生川駅 9:15	JR貴生川駅→飯道寺→岩壺不動 →杖の権現茶屋→飯道山 →飯道神社→JR貴生川駅	綾野山歩会(森口) 0748-62-0226 (FAX可)	300円
6/2 (日)	近江湖南 アルプス	天狗岩	JR草津駅東口 7:50	上桐生バス停→北尾根→天狗岩→ 竜王山 →金勝寺→こんぜの里→JR手原 駅	滋賀山友会 070-9002-3325 shigasanyu@gmail.com	300円
	希望ヶ丘	城山～タムシ バ山～ややう み坂(希望ヶ 丘周辺)	希望ヶ丘西 ゲート10:00	野洲駅バス9時35分発～希望ヶ丘西ゲート ～城山～タムシバ山～立石山～ややうみ 坂～希望ヶ丘西ゲート	湖南岳友会 ajisai-e@crux.ocn.ne.jp	無料
	三上山	三上山	御上神社 9:30	JR野洲駅南口＝御上神社→天保義民碑 →三上山→花緑公園解散＝野洲駅	びわこテクテククラブ(星) 077-534-0422 s5h6zb@bma.biglobe.ne.jp	無料
	竜王	雪野山	農村運動公園 駐車場 9:00	農村運動公園駐車場⇄雪野山(周回コー ス)	山の会オフトレイル(谷内) 090-2280-9979 ot@offtrail.sakura.ne.jp	無料
	マキノ	寒風山	マキノスキー場 登山者用駐車場 9:00	スキー場→寒風山→赤坂山→スキー場 (※歩行時間がやや長めです)		無料
	中止	伊吹山		登山道閉鎖の為 中止		
	比良	権現山・小 女郎ヶ池 (定員20名)	JR堅田駅 8:30	堅田駅8:50発＝(バス)＝平～権現山～小女 郎ヶ池～打見山＝(ロープウェイ)＝山麓駅	比良雪稜会(西村) 077-594-0454(FAX可) kazuyo- buna@r.river.sannet.ne.jp	300円
	烏谷山・打 見山	JR志賀駅 8:10	志賀駅～中谷出合～荒川峠～烏谷山～ 打見山＝(ロープウェイ)＝山麓駅	締切 5/26	300円	

- 持ち物 弁当、水筒、雨具、地図、着替え、帽子、防寒着、ゴミ袋、保険証
- 服装 登山に適した服装
- 雨天の場合、安全のためコースを変更することがあります。
- コースなどのお問い合わせは、申込先(担当会)をお願いします。✕切は実施日の一週間前とします。
- コースにより参加費(保険代)徴収します。集合場所までの交通費は自己負担となります。
- 事故に対する注意 主催者は応急処置をいたしますが、その後の責任は負いかねます。怪我の防止に留意し各自の責任において行動してください。体調がすぐれない場合は参加を控えてください。
- 各自で、必要に応じてマスク着用してください。

<報告>

## やまとけいこさん講演会の報告

日 時：2024年4月13日（土曜日） 14:00～16:00

場 所：明日都浜大津 ふれあいプラザ4Fホール

講演者：やまとけいこさん

主 催：滋賀県勤労者山岳連盟

いよいよ今日は薬師沢小屋マネージャーでイラストレーターでもあるやまとけいこさんの講演会の日になった。参加者は会員65名、一般参加44名、手話通訳者2名合わせて111名、準備された椅子もほぼ満席。理事共々盛況で安堵した。

定刻通り14時に開始され、先ず友永会長の挨拶があった。

その後、講演開始。エプロンにバンダナ姿でお出まし、自己紹介と山小屋の従業員になったいきさつを話された。本人は趣味と仕事を明確に分けられない性格と言っているが、自由奔放でかなりアウトドア、自然派とお見受けした。

薬師沢小屋の小屋開けから話が始まった。

小屋開き数日前に小屋に入り、受け入れ態勢を整えていく。お布団を干そうとして取り出したところヤマネがコロんと落ちてくることや熊に冷凍庫を荒らされたこと、テンにヨーグルトを食べられたことなど、面白可笑しく話された。小屋はまさに大自然の中にあることを感じさせた。小屋の前にあるテラスはもともとヘリが荷物を下ろすために造られていたもので休憩場所は兼用。

そんなことも知らずに泊まった時はそこでゆっくりしていたものだ。

山間の小屋とてヘリは荷を長吊りで、下ろす場所が狭いだけにかかなりの苦労らしい。

また受け入れる側もすぐに荷物を運び込まないといけないのでその時は大忙しであるとのこと。

雲の平から薬師沢小屋に向かう下りで捻挫や骨折の事故がよくある。災害要請する場合、場所の特定が難しいので現場をスクリーンショットして持って行くと分かりやすいとのことでした。

小屋従業員の一日は4時前起床、4時朝食の準備開始から夜8時頃まで一日中かなりハードで、午後の1～3時間の休憩時はみんなゴロンと横になって寝ていることが多い。やまとさんはイワナ吊りを楽しむこともあるとか。

苦労することは従業員の人間関係が大変であること。これはどこも同じ様である。

その他、料理のこと、川が増水したときのこと、熊のことなどイラスト豊富に話された。

講演前にはサイン入り書籍の販売をしており、持参した60冊のうち41冊が買われ、これも好調だった。詳しくは大和さんの著書「黒部源流山小屋暮し」（山と溪谷社）を是非読んでみて下さい。

川口理事長の閉会の挨拶で終了、その後やまとさんを囲み、近くで親睦会を行った。

ご協力頂いた会員の方々、理事の皆さん有難うございました。



記録：藤野

# 近畿ブロック搬出技術講習会（ハイキングレスキュー）報告

山の会オフトレイル 信森 徹

昨年に引き続き、労山近畿ブロックのハイキング・コンパニオンレスキュー講習を山科で実施しました。

昨年と同じく京都・滋賀合同開催で、今年は滋賀の担当です。

全国連盟から川嶋理事長、石川・臼井副理事長の3名が来られ、川嶋理事長から労山内の事故の話をお聞きした後、各班に分かれて結びの練習→斜面に移動してトラバースカラビナスルー（2本のスリングにカラビナを付けて安全確保しながら移動）→補助ロープを手掛かりにした登下降、ネット担架搬送と進めました。

今回は受講生がそれほど多くなく、相対的に講師一人辺りの担当受講生が少なくなって、きめ細かい助言が受けられたのではないかと思います。

講習の手順や狙いを頭に入れて来ていないリーダーがいて、合同講習としてのあり方には課題も残りましたが、事前のトラバースロープ設置や、登下降のフィックスロープを往復で張るなど効率化のおかげで、去年よりスムーズに講習を行うことができました。時間に余裕があったので、受講生にはロープ固定の練習もしていただきました。

ネット担架搬送では、去年には無かったスリングでの補強を取り入れましたが、さらに頭と足元に横木で補強を入れる工夫をしていた班もあって、より実用的な搬送訓練となりました。

最後のザック搬送は、講師によるデモだけになりましたが、今後研究の上、講習のプログラムに組み入れられればと思います。

毎回言っていることですが、このような技術は必要な時に全員ができて初めて意味を持ちます。

知っていれば自分自身の精神的余裕につながるだけでなく、他の人をサポートする側になって使うこともあります。

繰り返し練習して、会の他の方とも共有していただければと思います。

日程：2024年4月6日 晴れ

場所：山科 大文字山安祥寺入口付近

参加者：18名+スタッフ16名 計34名



結びの練習



カラビナスルー



斜面登下降



ネット担架搬送



## 近畿ブロック搬出訓練に参加して

滋賀山友会 川口辛二

日時・4月7日 8時～15時

場所・兵庫県西宮市百丈岩付近及びやぐら

目的・会に知識を持ち帰りフィードバックする

この講習会のカリキュラムは、尾根搬出・岩初級・岩経験・岩セルフレスキューの4コースに分かれた講習会になります。

まずは全員で集まりけがの手当て講習を行いました。けがの手当て講習は女性の方が担当していましたが、実践しながら真剣に声をかけながらされていたのが印象に残りました。

私が参加したのが岩初級になります。どんなカリキュラムかと言いますと、クライミング中にリードがロープの半分以上登った時に何らかの理由で中吊りになり行動不能となったものを助けを呼びに行くという講習と、空中懸垂下降中に登り返しが必要となり登り返すという2つのカリキュラムになります。

まず、中吊りになったリードの救助要請ですが、メインロープにリードの荷重がかかった物を支点に荷重移動させておいてそして助けを呼びに行くというものです。詳しい手順は割愛しますが、私が理解している物とほぼ同じですが、所々手順が違ったりカラビナが反転した時のロープワークなど戸惑う所も有りました。

次は、懸垂下降の登り返しですが、これも私が理解している物と大筋は同じでしたが、これもバックアップの手順や、カラビナの種類などが所々違いスムーズには行きませんでした。



まずは、全体で怪我の手当て講習

しかしながら普段より訓練されている、大阪・兵庫の救助隊の講習には納得させられるものが有り大変参考になりました。ただ、大いなる間違いは有るにしても状況により正しいやり方が変わる事と手持ちの道具次第ではもっと簡単にもっと安全に対応出来ると思います。

そう言った意味では一つ覚えたから OK ではなくマルチに覚える必要が有ると感じさせられた講習でも有りました。

尚、リードの救助で助けを呼びに行くという次のステップはセカンドが助けに向かい中吊りの要救助者を下すという講習になり、もう一つ奥が深く高度な講習になります。



やぐらの中では、懸垂下降登り返し講習。  
外では中吊りのリードを下す講習。



リードがクライミング中に中吊りになりメインロープから荷重を移し、フリーになり助けを呼びに行く講習風景

## 第43回 近畿ブロック搬出技術講習会 コース 尾根班

参加者 滋賀山友会 長谷川健治

日時・場所 2024年4月7日(日) 8:00 受付開始 8:30~15:30

百丈岩周辺 (JR 道場駅より徒歩 30分)

内容 8:20~8:40 開会式 8:40~9:20 応急手当デモンストレーション (女性委員会)  
事故が起きた時の注意事項…出血量のチェック・頭部の包帯・下腿骨折の手当て・  
右手前腕の手当て、腕の吊り方  
参加者自身で足首捻挫の包帯を巻く

9:20 ~ 9:30 注意事項の説明

9:30 ~ 15:00 各コースの講習会

尾根班では主にクライミング時に起こる事故での要救助者の搬出訓練を行った。

要救助者を手当てした後、必要な場所までクライミング装備を使用し尾根などで搬出を行う想定

実際は登山道上で行ったが、初めに傾斜の無い安全な場所でフィックスロープを張り、ザックと合羽とストックを使って背負う方法を練習。最初の支点は立木にムンターヒッチとミュールノットで固定。中間支点でアルパインヌンチャクを利用しその先のビナにクローブヒッチでロープがたるまないように固定してロープを伸ばす。斜度のある登山道で実際に人を背負いフィックスロープを掴み、ムンターヒッチによる確保での昇り降りの実体験。その後安全な場所でパスとヌンチャクを使った担架による搬送やスリングを使った簡単な搬送などいくつかの簡易的な搬送方法を体験。

感想 今回このコースの受講生が2名に対し講師スタッフの方が6名位おられてそれぞれをしっかりと学ぶことができた。この講習会の趣旨は習ったことを会に持ち帰り伝える事。今後の課題にしたい。

この訓練を終えて思ったことは、人を安全に搬出することの大変さです。なので山では絶対に怪我をしてはいけないと強く思った。最後に講師スタッフの方々、丁寧なご指導本当にありがとうございました。



## 2024年度 第2回 ZOOM理事会 議事録

日時 2024年3月27日(水) PM8:00~9:30

□参加 友永・川口・長谷川・藤野・加藤・川嶋・谷内・吉田・濱本・宮内

□不参加 田中武

### 議題

#### 1. やまとけいこさんの講演会 最終確認 別紙 参加者名簿 添付

3/27 現在 一般 27名 山友 19 雪稜 30 ちごゆり 6 OT6 岳友 4+? 計 92名

理事・スタッフの集合時間 12時 会場使用可能が13時~

明日都浜大津4Fホール直通的エレベーター前12時~14時確保

フリースペースの円卓に書籍を準備(本の販売は原則不可なので、本を封筒に入れて、金銭の受け渡しをできるだけオープンにしない方法、封筒に入れて代金を受け取る工夫が必要)

スモールオフィス事務所で支払いなら問題ないということです。

受付名簿は、所属会別に準備する。(宮内) 当日受付可能 会員外は500円 会員は。無料

当日会場設定 1. 椅子のみ 机は、受付2、司会用1 プロジェクター用1 計4台。

2. 県連の旗準備 タイトルは、事務所に保管 (宮内)

3. 司会者・藤野 サブ川口

4. 受付(滋賀労山関係、一般・他府県労山関係 名簿準備) 受付責任者 岳友会・菅

雪稜会から 小林・樋浦・清水・中村 エレベーター前2人案内 4階ホール内 2名 協力金徴収

◎懇親会の準備・・・浜大津 p m5~p m7 「好香再来」17~18名可能 会費5000円

参加理事・友永・田中武・川口・宮内・藤野・川嶋・長谷川・加藤・谷内・吉田・濱本 11名

理事以外 清水・中村 川口関係(古賀・藤澤) 4名 \*3名可能

◎やまとさん会場入り 直接13時に会場(明日都浜大津)に...変更してはどうか

・書籍コーナー・・・13時~1階フリースペース、やまとけいこさんも待機してもらう

応援・・・田中利・山元・菅

#### 確認事項

●円卓フリースペースに書籍コーナー スモールオフィスの中での受け渡しは問題ない。

●エレベーター前の案内ポスター貼る件了解済み、ポート貸し出し可能 終わって剥がすこと。

●資料は、ちらしを渡すだけ。

●謝礼の準備 当日渡しでよいのか 最終的にいくら準備するのか

#### 2.4/6 初級コンパニオンレスキュー講習会(近畿ブロック搬出技術講習会 京都会場)

現在 3/25 参加者 雪稜会 7名 山友会 4名 OT 2名 京都6名 奈良2名 大阪1名

参加人数 22名 スタッフ 滋賀7名(友永・川口・金原・信森・吉田・近藤・宮内)

京都 11名

3/24 打ち合わせを兼ねた事前練習実施 滋賀・川口・吉田・長谷川・宮内

京都・坪山・青山・天谷

#### 3. 清掃登山について 3/27 現在のコース回答・コース担当者一覧(赤字は2024年訂正済)添付

8 地域10コースの予定



県連として 5/25(土曜日) 補助金 1 万円の多賀町・高室山を実施する。

伊吹山は、今年は、登山道閉鎖の為中止

参加費・協力金の表示は、各会に記入依頼する。 各会で保険申請処理する。

#### 4.各部からの報告

機関紙部……県連ニュー5月号(4/15〆切)

○リレーエッセイ・写真 (岳友会)

○4/6(土)ハイキングレスキュー報告 (宮内)

○4/7(日)近畿ブロック搬出技術講習会報告 コース別(川口・長谷川)

○4/13 やまとけいこさん講演会 報告(藤野)

○清掃登山ちらし表裏掲載(宮内)

○ぐうたら会長 入稿済

○行事予定表(宮内)

○その他

自然保護部……

組織部……

合計人数 比較 ↓	山友会		岳友会		雪稜会		ちごゆり		オフトレイル		シャクナゲ		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
	33	36	18	12	22	18	6	16	6	4	3	2	88	88
3月/2月	69	76	30	30	39	39	22	22	10	10	5	5	175	182
		-7		0		0		0		0		0		-7

財政部……各会ら1期分の連盟費入金済・全国連盟に連盟費年間 276,120 円送金済

講習会補助申請 日本雪崩ネットワーク AvSAR 基礎コース

OT信森氏 2/27 参加。県連4月号に報告掲載済 参加費全額 1 万円補助

教育遭対部……4/3 初級登山教室 座学スタート 受講生 5 名 山友会 4 名、会員外男性 1 名

その他

事務局(長)からのお願い

○2024 年度会員名簿の提出 氏名・在住の市町村を記入したもの

○事故一報等の提出は、事務局まで

○2024 年度主催者賠償責任保険の募集を開始します。

全国連盟労山のHPジャーナル 3月号 確認してください、

昨年から地方連盟に加え、会にも対象を拡げて取り扱うことになっています。

メモ

○2024 年度原水爆禁止・国民平和大行進(67 回目)の県連担当を決める

○山筋ゴーゴー体操サポーター養成講座 申請中

○登山祭典 10 月月間行事として、各会日程調整要請 8 月盆前にちらし発注

○11/12 「ファーストエイド」講習会実施予定 イン谷付近

次回 第 3 回 ZOOM 理事会は、4/17 水曜 午後 8 時～9 時 です。

## 2024年度 第3回 ZOOM理事会 議事録

日時 2024年4月17日(水) PM8:00~8:30

□参加 長谷川・藤野・吉田・濱本・宮内

□不参加 友永・田中武・加藤・川口 谷内・川嶋

### 議題

#### 1. やまとけいこさんの講演会の報告

参加者数 111名 会員 65名 一般 44名 手話通訳 2名

懇親会 やまとけいこさんを囲んで、+12名参加 pm5-7 浜大津「好香再来」

感想等 ・机を出してよかった。

・3席と2席があり文句を言われた。椅子が足りなかった

・よかったという感想が多かった。

・受付の場所が暗かった。

#### 2.4/6 初級コンパニオンレスキュー講習会(近畿ブロック搬出技術講習会 京都会場)

今年は主・滋賀 副・京都の合同で実施。

受講生 18名 (比良雪稜会 6名 山友会 3名 京都 6名 奈良 2名 大阪 1名)

講師・スタッフ 16名 滋賀 7名(友永・川口・金原・信森・吉田・近藤・宮内) 京都 9名

#### 3.清掃登山の進捗状況

・チラシ 4/11 発注(4/17 発送予定) 4/18 着後 各会と自治体等へ郵送

1300枚 4460円 ポイント利用で 3260円

・滋賀民報 4/21 発行付けに掲載予定

・HPアップ 雪稜会が参加費無料→300円に訂正したものをアップする。

追加で HPにアップしている「勧誘ちらし」を最新のものに変更する。

2024年3月末会員数・問い合わせ先・ちごゆり・シャクナゲ変更

県連への問い合わせ 会長不在のため事務局 070-9002-3325 に変更

・参加費 会員は、すべてのコース無料。

・県連ニュース7月号(6/15ㄨ切) 各コース報告原稿の提出

意見 新聞各紙にちらしを郵送して、掲載をお願いしては 事務局で対応します。

#### 4.各部からの報告

機関紙部・・・県連ニュー5月号(4/15ㄨ切)

○リレーエッセイ・写真 (岳友会)

○訃報「太田さんを偲んで」(友永会長・シャクナゲ我妻)

○交流山行「比叡山」(個人山行企画 岳友会・北村昌文)

○清掃登山ちらし表裏掲載(宮内)

○4/6(土)ハイキングレスキュー報告 (信森)

○4/7(日)近畿ブロック搬出技術講習会報告 コース別(川口・長谷川)

○4/13 やまとけいこさん講演会 報告(藤野)

- 3/27 第2回ZOOM理事会議事録
  - 4/17 第3回ZOOM理事会議事録
  - 近畿ブロック自然保護委員会 報告(田中)
  - ぐうたら会長 入稿済
  - 行事予定表(宮内)
  - その他
- 県連ニュース6月号(5/15メ切)
- リレーエッセイ・写真(比良雪稜会)

自然保護部……

組織部……各会 3月末の会員数の確認をお願いします。

合計人数 比較 ↓	山友会		岳友会		雪稜会		ちごゆり		オフトレイル		シャクナゲ		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
	33	36	18	12	22	18	6	16	6	4	2	2	87	88
3月/2月	69	76	30	30	39	39	22	22	10	10	4	5	174	182
		-7		0		0		0		0		-1		-8

財政部……近畿ブロック搬出技術講習会 補助金 11,000 円(ハイキング 9 名・岩 1 名岩レスキュー1 名)  
 やまとけいこさん事業収支報告は、後日  
 全国連盟総会 参加費 6000 円(友永立替)

教育遭対部……4/3 初級登山教室 座学スタート オリエンテーション受講生 5 名 山友会 4 名、会員外 1 名  
 4/10 座学 2 受講生 4 名になる。山友会・濱さん オリエンテーション後キャンセル→受理  
 その他

事務局(長)からのお願い

- 2024 年度会員名簿の提出 氏名・在住の市町村を記入したもの ちごゆり済
- 事故一報等の提出は、事務局まで
- 2024 年度主催者賠償責任保険の募集を開始します。  
 全国連盟労山のHPジャーナル 3 月号 確認してください、  
 昨年から地方連盟に加え、会にも対象を拡げて取り扱うことになっています。

メモ 県連行事 予定

- 2024 年度原水爆禁止・国民平和大行進(67 回目)の県連担当を決めて参加を呼び掛ける。
- 山筋ゴーゴー体操サポーター養成講座 申請 候補日程 12/8 2025.1/26 で調整
- 登山祭典 10 月月間行事として、各会日程調整要請 8 月盆前にちらし発注
- 11/10 「ファーストエイド」(応急手当)講習会実施予定 イン谷付近

次回 第4回ZOOM理事会は、5/15 水曜 午後8時～9時 です。

奈良県

- ・山添町のメガソーラー計画は業者は断念。しかしごみ埋め立て計画をしている。
- ・平群町メガソーラー事業は、土砂等影響算定に間違いがあり、一旦工事が中断されていたが、業者が訂正し県が認めたので再開された。しかしまだ算定が間違っていると住民が裁判に訴えたが敗訴、控訴したが工事は進行中。
- ・五條市で前知事が防災のために計画していた2000mの滑走路を山下新知事は、メガソーラー野辺地に計画変更し、県議会反対し物議を醸している。
- ・その他高円山等での観察会に取り組んでいる。
- ・奈良県でも大阪府から入ってきている「クビアカツヤヤカミキリ」によって山桜などの立ち枯れが見られる。（和歌山では梅に被害が心配されている）

兵庫県

- ・2月に兵庫の山からごみを一掃する運動に取り組んだ。
- ・六甲近郊の山で「水車くるくる講座」環境整備のため草刈り・労山の森見学会

京都府

- ・北陸新幹線延伸問題  
業者（JR西日本）アセス準備書は未提出 工事の新しい動きは見られない  
京都府連は延伸反対の新しいチラシ作成を検討中  
京都新聞は再考すべきとの論説 反対署名は8,800筆（紙ベース）
- ・中池見（敦賀市）自然観察会 8回目を計画
- ・自然保護セミナー（自然保護と登山、開発から守ってきた京都の山（ポンポン山、八丁平、大文字など）
- ・八丁平観察会・NO2測定（2年に1回実施）

大阪府

- ・里山一斉調査（42年間実施継続）
- ・タンポポ調査
- ・4月29日葛城山二リンソウ観察会
- ・北陸新幹線延伸計画反対（自然保護と財政的な視点で異論を唱える）を展開する予定

※クリーンハイク（清掃登山）は今年も各府県6月2日を中心に実施（奈良県はグリーンハイク（自然保護活動として多角的な活動として））実施予定。

近畿ブロック自然保護委員会として和歌山友が島でのプラごみ回収と散策活動日を10月18日に設定

滋賀県

- ・クリーンハイク（清掃登山）
- ・三十三間山風力発電、余呉南越前ウインドファーム事業及び美浜新庄ウインドファーム事業の現在の状況（三十三間山風力発電、余呉・南越前ウインドファーム事業は県知事等の反対（事業の環境への危惧）意見や事業進捗が停滞していること）
- ・5月17日、18日長浜市で開催される第一回トチノキ学大会（モンベル社長の講演、日本イヌワシ学会須藤氏の講演等）の説明

## ぐうたら会長のつぶやき

4月14日からしばらく海外旅行に出かけます。季節は春です。春山に行かれる方も多いと思いますが、くれぐれも春に浮かれず、しっかりした計画で、しっかりトレニングをして、細心で慎重な行動を心がけて事故防止に努めてください。また、清掃登山も行われます。今は登山道周辺のゴミも少なくなっています。ゴミ拾いだけでなく、周囲の環境もしっかり確認してください。登山者は緑の番人でもあります。不要な伐採や不審な開発を見かけたら報告をしてください。よく自然保護なんて言いますが、実際は人間が自然に守られているのです。最近よく起こる土砂災害も、大規模な伐採が原因の一つでもあります。保水力の優れたブナ林が広がっていれば、土砂災害も随分と少なくなると思います。

これからも続く古いアルバムからのコメントです---パートIVかな？

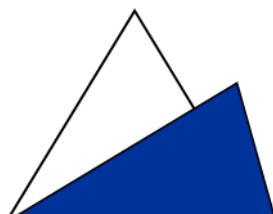
- ① 剣岳、名前からして登り難そうな山です。実際に残雪の多さ、岩稜続きとかなり難しい山です。そして山頂に立った時、山に登ったと実感できる山でした。日本登山史の中に重要な位置を、穂高岳と共に占めている山です。岩の殿堂、山それ自体が生命を持っているように思える山「剣岳」その山頂に立った山行でした。晴天に恵まれて素晴らしい山行でした。別山平で過ごした三夜は、星座の巡る夜空と共に忘れえぬ思い出です。源治郎尾根の岩肌の感触、剣沢の雪渓、八ツ峰の岸壁群、そして天を突く剣岳。もう一度、いやこれから何度も訪れることでしょう。剣岳、一つのほろ苦い思い出とともに思い返しています。
- ② 憧れの南アルプスへ賑やかな仲間達と出掛けました。ゆったりと広い山懐に抱かれて、朗らかな笑い声に包まれて山旅は続きました。でも、何か足りない気がしました。それは自分自身の心の中にあっただけです。静かで深く、そして大きな山々を感じるには、まだまだ感受性が足りなかったのです。平凡な姿の内側に素晴らしい美しさや優しさが秘められている山々・・・南アルプス。
- ③ 山行を終えて感じたこと！ 楽しかった！！ ただ一言(もっともメンバーがメンバーだから)。静かな山々も、このメンバーの行く先々で笑い声が響き渡りました。隣のテントの人から叱られたりなんかして・・・。南アルプスの山々は、北アルプスの山々に比べると、その容貌に魅力はありません。なだらかで緑が深く、アルペン的な景観は少ない。でもそれ以上に山を味わう心を持った人には、素晴らしい思い出を心に残すことでしょう。ある意味では、南アルプスの山々は、静かに深く山々に溶け込む所ではないでしょうか。自然と一体になり、樹々の心、風の心、雲の心を感じるのだと思います。
- ④ 山登りを始めて何年か経ちました。今考えても色々な山に登ったものだと感心したり呆れたり、自分でも呆れているくらいです。てもこれで終わりではないんです。もっともっとたくさんの山に登りたいと思っているし、また登るつもりです。機会があれば海外の山にも行くことでしょう。山の持つ多面性に、人間の持つ複雑な心を感じることもあるんです。誰一人として人間は自分の心に手を触れることは出来ません。自分だけのものなのに不思議です。山登りを通して自分が成長していくことが必要だと思います。岩登りをやらせたらチンパンジーや猿のほうがよく上手です。でも人間は自分の中で、自分の心の中で呼ぶ何かに誘われて岩登りや冬山に向かうのです。リオネル・トレイと言う登山家は、自分の著書に「無償の征服者」と題をつけました。山は、その行為そのものからは何の代償も得られません。苦しいこと、つらいことの多い登山の中から、人間として一番大切なものが何であるかを、登山を志す一人一人が手探りで探し出して行くことこそが、人間が山登りをやる大きな動機のような気がしています。今日の山は、明日への希望であり、昨日の山の反省でもあるのです。いつでも過ぎてきた縦走路を振り返る登山者のように、自分自身の心と、自分自身の人生を見つめて生きていきたいものです。・・・アルバムを初めて開いた日に

## 行事予定

			3-4	北穂高岳	OT
			4-6	大普賢岳～山上ヶ岳～稲村ヶ岳	雪稜
			5-6	稲村ヶ岳	雪稜
			5-6	湊沢岳	OT
			3-5	四国 三嶺～剣山	岳友
	8	初級 読図座学	3-5	立山スキー(スキーネット)	OT
5			5-6	堂満岳・武奈ヶ岳	OT
	12		12	鈴鹿・入道が岳	山友
	12	交流山行「比叡山」	12	六甲山	ちご
	15	第4回ZOOM理事会	12	石樽峠～竜ヶ岳～セキオノコバ	雪稜
	19	初級 読図実技1	19	大文字山	雪稜
			19	百里ヶ岳	岳友
	25	清掃登山	25	清掃登山「高室山」	県連
	26	清掃登山	26	鞍掛峠～三国岳～五僧峠	雪稜
			26	清掃登山「鈴鹿・雨乞岳」	山友
			26	清掃登山「北比良・ノタノホリ」	ちご
	1	清掃登山	2	清掃登山「近江湖南アルプス・天狗岩」	山友
	2	清掃登山	2	清掃登山「希望ヶ丘」	岳友
	5	第5回ZOOM理事会	2	清掃登山「雪野山」	OT
	9	初級・実技予備日	2	清掃登山「マキノ・寒風山」	シャク
			2	清掃登山「南比良2コース」	雪稜
6					
	12	初級・座学クライミング2			
			9	比叡山	ちご
			16	琵琶湖疎水	雪稜
			23	リトル比良	ちご
			23	ハイキング部例会	山友
	3	第6回ZOOM理事会			
	10	初級・座学 沢登	未定	夏山合宿 北八が岳	ちご
7					
			27	夏山集中 ワサビ平	山友
	28	初級・実技 沢登1	28	比叡山	ちご

スキーネット: 山スキーネット滋賀、CSS: クライミング研究会滋賀 初級: 初級登山教室

行事予定表に記載の山行を希望される方は、各会にお問い合わせください。



2024年6月号の原稿は、5月15日〆切です。

6月号のリレーエッセイと写真の担当は『比良雪稜会』です。

原稿の投稿先 宮内 [m-miyauchi@ares.eonet.ne.jp](mailto:m-miyauchi@ares.eonet.ne.jp)

加藤 [cacl109@zd.ztv.ne.jp](mailto:cacl109@zd.ztv.ne.jp)

川嶋 [f-kawashima@mtb.biglobe.ne.jp](mailto:f-kawashima@mtb.biglobe.ne.jp)

用紙サイズは A4 ントは本文 11~12、タイトル 14~16、余白は上下左右  
19mm とし、写真は JPG、原稿は、WORD と PDF 版と両方送信願います。

『県連ニュース 2024年5月 NO.562号』

発行日:2024年4月20日

滋賀県勤労者山岳連盟

〒520-0047

大津市浜大津 4-1-1 明日都浜大津 1F  
大津市市民活動センタースモールオフィス内  
メールボックス NO13

ゆうちょ銀行(店名418)  
普通 0239956

<https://www.shigarosan.com/>

Email [shigarosan@gmail.com](mailto:shigarosan@gmail.com)

発行責任者 宮内 眞子

編集委員 加藤二三男 川嶋文男